

全戸配布

川路フォーラム

いつ起こるかわからない災害 災害に強い川路にするために！！

主催：川路まちづくり委員会

1月1日に発生した能登半島地震の被災地では、今もなお、多くの被災者が過酷な避難生活を強いられています。

6月に入っても大きな余震が発生しています。災害は、いつ、どこで起きるかわかりません。

自分や家族の大切な命を守るためには、いざというときに備え、どのように身を守るかを考えておくことがとても大切になります。皆さんの備えは、いかがでしょうか。

少子高齢化が進む今だからこそ、地域の人々と一緒に防災について考え、災害に強い地域をつくり、次の世代につないでいく必要があります。

今回は、現場経験豊富な長野県 NPO センター講師と、実際に能登半島地震現場に派遣された市職員をお招きし、災害現場の実態を踏まえた講演をしていただけることになりました。

今の川路に何が必要なのかを考える良い機会です。是非ご参加ください。

1 日時 6月30日(日) 13:20分～16:00

※ 午後1時より受付開始

2 会場 川路公民館 1階 大会議室

3 内容

(1)開会 13:20～13:30 主催者挨拶 田中 瑞唯氏 古越 武彦氏

(2)講演Ⅰ 13:30～14:00 『能登半島地震被災地支援派遣の報告』
～避難所の運営支援を終えてわかったこと～
川路保育園 田中 瑞唯(みずき)先生

(3)講演Ⅱ 14:00～16:00 『みんなで100年先も暮らしたい川路にしよう！』
長野県 NPO センター 事務局次長 兼
長野県災害時支援ネットワーク担当 古越武彦氏

- 必要な災害(地震・風水害)への備えは
- どうすれば逃げ遅れを防げるか
- 質疑応答等

4 その他 参加についてのお申し込みは不要です

★お問い合わせ 川路自治振興センター 0265-27-2001

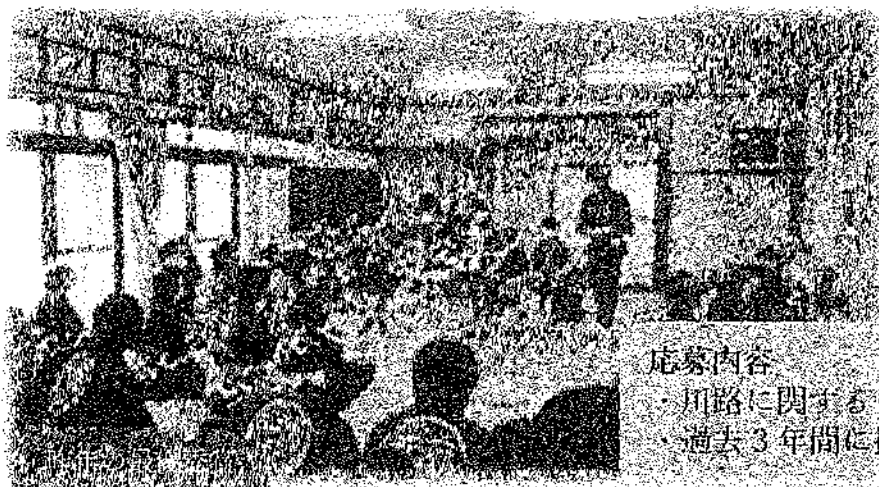




「川路の宝」

写真コンテスト

募集期間：令和6年6月10日（月）
～9月17日（火）まで



応募内容

- ・川路に関するものでジャンルは何でもOK
- ・過去3年間に撮った写真

応募資格及び応募方法

- ・川路に住んでいる方、川路の事業所に勤務している方
- ・応募は一人3点まで
- ・キャプション（写真のタイトルを添えてください）
- ・メールでまちづくり委員会の以下のアドレス宛に送付してください。写真のデータ容量が大きい場合は、複数回に分けて送信してください。自治振興センターに、データ（USBメモリ等）でのご提出も可。

まちづくり委員会メールアドレス：kawaji-m@kawaji-machidukuri.com

選考方法

- ・最優秀賞1点、優秀賞3点を7区北澤章博氏に選定していただきます。
- ・優良賞6点は、公民館展示期間に来館された川路地区の皆さんに選定していただきます。
- ・入選作は来年の川路カレンダーに採用します。
- ・応募作品は、川路公民館に展示します。



『みんなで支える 豊かな川路』の実現！

2024年(令和6年)6月5日

【川路地区計画について飯田市地域計画課と打ち合わせ実施】

と き : 令和6年5月22日(水) 14時30分～

場 所 : 川路公民館

参加者 :

飯田市 工業課 課長補佐 伊藤弘 様

地域計画課 課長補佐 松平博文 様

地域計画課 係長 村松悠作 様 主事 塩澤隆滋 様 主事 岩崎優雅 様

かわじ土地管理組合長 今村正大 様

川路まちづくり委員会 会長 中島良彦 副会長 小木曾みどり 小林好雄 会計 塩澤明美

川路自治振興センター所長 増田寿匡

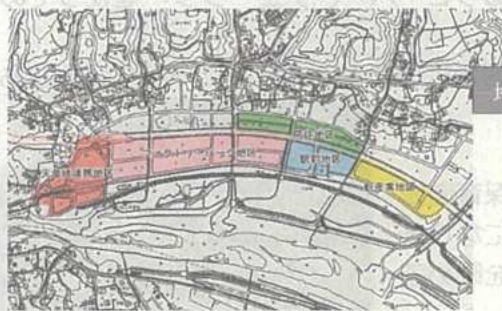


ようす :

第1回川路地区計画再検討委員会は4/9に開催し委員の皆さんから多くの意見をいただきました。主目的の、床面積の合計が1,000㎡を超える店舗・飲食店の出店制限については、無くしてもよいのではないかとこの意見で一致しています。

今回は、第1回の委員会では出された意見について、飯田市地域計画課と打ち合わせを行いました。

◆川路地区計画は、天龍峡エコバレーが対象です。



地区計画 5つの地域

- 居住地区
- 新産業地区
- 駅前地区
- ファクトリーパーク地区
- 天龍峡連携地区

天龍峡エコバレー

・治水対策事業によって整備された
川路・竜丘・龍江地区を対象

川路地区計画

川路地区計画について



今後の予定

1)土地管理組合企業懇談会を予定：6/5(水)

2)全体委員会を予定：7月

今一度、【川路地区計画】【飯田市の土地利用計画 川路地区計画について】を読んで、川路の現状から将来を考えましょう！

【子ども守り隊 総会】開催

令和6年5月24日(金)川路小学校(校長 松岡香代子先生)に於いて川路地区『子ども守り隊』総会が開催されました。学校・家庭・地域の関係諸団体等の三者が一体となって子ども達の安全確保に関する情報交換をはじめ、協力して安心で安全な地域づくりに務めることを目的とした組織です。隊員37名+子どもを守る安心の家23戸で構成されています。

中島良彦 隊長、奥田文晴 副隊長の挨拶のあと、天龍峡駐在所の小林厚司さんから現況報告があり大事な情報をいただきました。

- 1)「お菓子をあげる」と言う古典的な声かけで誘う犯罪が多いので注意を
- 2)親の車に引かれる事故が多いので注意を
- 3)日本版DBSの法律が国会で成立します。

➡子ども達を性犯罪被害から守る為の制度です。

※子どもに関わる職業及び活動を行う雇用主側が就業希望者の性犯罪歴の確認を行うことを義務付け。児童虐待等の通報は駐在さんまで。個人情報厳守します。



DBSって？

【第2回里山整備作業】実施

今年の里山整備作業は、2回行いました。
 第1回：5/12（日）⇒役員会便り第35号参照
 第2回：5/26（日）⇒今回、報告！

★今回・・・いつもと違った！

今年は、飯田市ゼロカーボンシティ推進課の皆さんに加え、中部電力(株)の皆さんが名古屋から初参加されました。作業後は、見学施設で焼き肉の交流もできました。

参加メンバー：合計54名

飯田市ゼロカーボンシティ推進課 様：8名
 中部電力株式会社 様：9名（名古屋から前泊で参加）
 川路地区住民：37名

川路保育園保護者会役員 宮崎園長 田中先生 中島保護者会長
 川路小学校PTA役員 松岡校長 奥田PTA会長
 川路まちづくり委員会役員 福澤顧問



ようす

「おひさまの丘」からの展望を遮っていた雑木は、想像以上の本数と大木もあり伐採では苦労をしました。作業後は、数十年前に戻って、天竜川の水の流れが望めるようになったと喜びの声が聞こえました。急斜面に生えている雑木は、危険な作業になると判断をして残しました。



大勢で作業ができました！

歩道の草刈りは、保育園児の散歩コースです。歩道に生えている雑草や雑木もありビバー、チェーンソーを使っての作業となりました。

歩道は作業範囲が広いこと、新たに伸びた雑木もあって大変な作業でした。

学友林整備は保育園児の遊び場の整備です。やっぱり、雑草と雑木との格闘になりました。保育園児らが三遠南信自動車道路歩道橋から車を眺める姿を想像しました。



「おひさまの丘」には大木もありました

また、学友林の中で倒木に乗って遊んだり、斜面を滑って遊ぶところをトラロープで囲いました。これにより、ヒメカンアオイの保護もできるでしょう。

第1回目作業で大木を何本も伐採したので、新たな遊び場になりました。第2回目作業は、倒木に乗って遊んでも木が転がって危険のないように、チェーンソーで切ったり、枝木を撤去する作業を行いました。



「おひさまの丘」からの眺めはサイコー！

今年一月には、地域マイクログリッドで導入する蓄電池が想定より大きくなるので設置場所を再検討していると説明がありました。今回、蓄電池は見学施設の裏側(※)を少し広くして設置することに決まったとのこと。 ※「ここに城山ありき」の石碑がある辺りです



みなさん、汗をかいた後の焼き肉はGoo！

見学施設で焼き肉ができました！
 今後の有効利用を皆さんも考えましょう！
 床は木製で、座り心地良好でした。
 屋根もあります！



地域マイクログリッド

かわじ

川路 里山くらし図鑑

移住するのに気になる
アレコレ載ってます!

☺子育て

🏠住宅

📍立地

🗺️地図

🗨️移住者の声

人と街と自然と…
いろいろと、ちょうどいい!
川路の暮らしを紹介します

川路の自慢

里山ほいく

保育園の裏山が
遊び場!

